



●築5年後の様子。「山形県沖地震」 (2019)での被害は無かった。

●森林業に携わるひとたちは現在のぶつかっている様々な壁をどうするつもりなのだろう。国策など当てにせず壊せるのだろうか?



構造体が幾何学模様を生み出す。





●科学的な根拠ばかり重視する成り行きまかせの森林政策。行政がやるべきことは、 人材の育成・情報提供・関係各分野の人々 を結びつける政策である。

